

Governor's Monthly Communication



人類に奉仕するロータリー

2016-17年度
国際ロータリーテーマ

2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム
2016-17年度
地区ガバナー
庄司 尚史



「水と衛生月間」に因んで

庄司 尚史

2016-17年度 第2690地区ガバナー
Naofumi Shoji

国際ロータリーのホームページが、2017年の年明けからリニューアルしたのをご存知ですか？

ロータリアン以外の一般の方がアクセスするページが充実しました。ロータリーの情報が分かりやすく見ることができます。ロータリアンも参考になる内容です。まだ見たことがない方は、「ROTARY.org」と入力して検索してください。国際ロータリーのホームページが見つかるはずです。ロータリアンの皆さんには会員のページへログインしてみて下さい。アカウントを取得する手間は掛りますが一度登録すればあとは簡単です。

3月は「水と衛生」月間です。ロータリーの6大重点活動の「平和の推進」「疾病との闘い」「きれいな水の提供」「母子の健康」「教育の支援」「地元

経済の成長」がこの新しいホームページで紹介されています。「水と衛生」の項目をみると、ロータリーが世界で発展途上国に対して、2300万人に安全な水が利用できるように支援していることがわかります。ロータリーは、ユネスコ水教育研究所、米国国際開発庁と提携し、水と衛生の分野の専門家の育成、安全な水・衛生プロジェクトの展開をしています。国際ロータリー ジョンF. ジャーム会長は、「清潔な水がなければ健康が維持できない。衛生環境が整っていなければ清潔な水は確保できない。衛生環境が整えば子供たちは学校へ行くことが出来、結果として教育が向上し、ひいては経済の繁栄や健康の向上につながる」と述べ「水と衛生」の大切さを訴えています。

ます。

昨年11月にジョン F. ジャーム会長がロータリー研究会に出席するために来日されました。600名以上のロータリアンが集まったこの研究会の内容は「ロータリーの友1月号」に二神編集長のレポートが掲載されていますのでご参照頂ければいいのですが、参加者は4月にあった規定審議会での決定を踏まえて、今後ロータリーはどういう方向に向かうのかに关心がありました。ジョン F. ジャーム会長は規定審議会の結果に触れ、変化に対応することの必要性、地域社会に奉仕するクラブ運営を柔軟にし、クラブの拡大を目指すものであると理解を求める発言がありました。

強調されたのは、ロータリーの本質である「超我の奉仕」、「4つのテスト」で高潔性を高めることに変わりないということです。例会を月2回にするクラブが増えるのかもしれません。しかし、回数ではなく重要なのは、いかに高い出席率かでしょう。柔軟なクラブ運営で元気なクラブにし、地域に根差した奉仕活動が求められています。そしてロータリーの一員として、「世界によいこと」をしているロータリーにいかに協力するかが問われていると感じたロータリー研究会でした。

「地域のため 世界のため」一緒に行動しましょう。

米山梅吉記念館便り

米山梅吉の横顔 ————— シリーズ[7]

米山梅吉が社長を務めた三井信託株式会社は大正13年3月創業です。当時、信託は馴染みが薄かったのですが、信託業は預けた人のために預かったものを管理運営して利益を還元する奉仕(サービス)であるとお考えだったようです。

当時の思い出として後に信託の社長になられた林賢材さんは「信託会社は営利会社ではあるが、サービスを主眼とせねばならぬと度々諭された。後年三井報恩会の理事長として幾多の社会事業を育成されたことを思い、米山さんは社会事業家としても有数の方であった」と書かれています。三井信託での10年間を終え、66歳から三井報恩会の理事長に就任しました。



三井信託銀行社長当時、米山梅吉が使用していた机と椅子(三井信託銀行)
現在は米山記念館ロビーにあります。

春季例祭	平成29年4月22日(土) 午後2時～	式典／講演会
ご案内	米山梅吉記念館	登録料無料 アトラクションあります。 多くの皆様ご参加ください。

米山梅吉関連図書の紹介



B5判 記念館35周年記念誌
本文268ページ／2,500円

米山梅吉の遺稿 記念館刊

米山梅吉の「生い立ちと人となり」「ロータリーとのかかわり」「記念館の歴史」などが詳細に解説されています。

資料編としては、米山梅吉の会議や大会での挨拶や講演、ロータリー月報やラジオ放送の内容なども掲載。記念館所蔵の図書目録、年表など網羅されています。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email:yumh@ai.tnc.ne.jp
〔開館時間〕午前10時～午後4時
〔休館日〕月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)





国際協議会に参加して

地区ガバナーエレクト

池上 正(倉敷南ロータリークラブ)



2017年1月14日、渡辺元RI理事のイアン・ライズリーRI会長エレクトへのメッセージを携え、橋本PDG、森田PDG、倉敷南RC会員の「万歳」に背中を押されサンディゴへ出発しました。

サンディゴは飛行機と船に昔から夢中だった私にとってうれしい場所でした。空港には「翼よ! あれがパリの灯だ」で知られるリンドバーグの「スピリットオブセントルイス」が飾られており、またトム・クルーズが「トップガン」でトップスターとなった海軍の空軍基地があります。港には「空母ミッドウェー」が博物館となって停泊しています。会場では田中作次元RI会長、小沢元RI理事、斎藤RI理事そしてこれからお世話になる研修リーダーの皆さんが出迎えてくれました。

協議会は総勢1000人強の各地ガバナーエレクトと奥さん方ですごい熱気、まるでスポーツ大会の応援団の様相を呈していました。初日にイアン・ライズリーRI会長が2017-18年度のテーマについての講演がありました。テーマは『ロータリー: 変化をもたらす ROTARY: MAKING A DIFFERENCE』ロータリーの合言葉「世の中でよいことをしよう」に立脚していると受け取りました。

今回新たに提案されたのは環境の持続性で植樹です。2018年4月22日の「アースデイ」までに会員一人ひとりが1本の植樹により合計120万本を植えようと呼びかけています。

研修プログラムは本会議と分科会で構成されていてそれぞれ9回、11回ありました。テーマは、私たちの年度、ロータリーの未来、戦略計画、R財団関連、公共イメージ向上などで、日本も地区により考え方、体制は様々ですからいろいろな見解があり参考になりました。

日本チームは意気軒昂で赤、白の揃いの半纏での初日のグランドマーチの行進は華やかで大いに目立ちました。懇親会などの親睦は大成功、ハプニングもありました。

最終日1月20日の晩餐会フィーナーレは司会者無視で統制の取れないクラッカーが暴発し大爆笑のうちに幕を閉じました。トランプ大統領就任式典はまったく話題にならず(当然か)日本チームの関心はもっぱら稀勢の里優勝一横綱でした。

帰国して唯一の心配は「大変身出来たろうか?」であります。PETS、地区研修・協議会で露見すると思います。



次年度地区補助金申請について

次期地区補助金小委員会委員長

森 彰 (倉敷南ロータリークラブ)

次年度地区補助金小委員会委員長を務めます倉敷南RCの森 彰と申します。よろしくお願ひします。

次年度地区補助金申請にあたってのお願いです。地区補助金小委員会がサポートした各クラブからの申請プロジェクト(例年30件前後)は、奨学金や管理運営費等を含めた2690地区全体での計画書としてまとめ、6月ごろロータリー財団に申請します。地区での取りまとめに要する時間と、全地区からの補助金申請を受けるロータリー財団の審査にかかる時間を考慮し、各クラブからの申請書の提出は3月末までにお願いします。

ここで申請にあっての注意事項を列挙します。

- ・会員が汗を流すこと。単なる寄付はだめです。
- ・承認が出たときに既に完了したり、進行中の活動は補助金対象になりません。
- ・ロータリアンやその家族は受益者になれません。
- ・取引業者にロータリー関係者が含まれる場合は、公平な取引であることの説明をお願いします。
- ・5千円以上の取引は相見積をお願いします。
- ・事業の標識、看板は5万円以下でお願いします。
- ・標識自体が人道的/教育的な目的を果たすものは、金額制限はありません。
- ・単なる飲食費や賞品、プレゼント類に係る費用および高額な広報・宣伝費は認められません。
- ・補助金の額は、プロジェクト総額の半分以下で10万～50万円です。
- ・保険は受益者、ロータリアンとともに加入が認められます。

財務処理上のお願いです。プロジェクトの実施は、すべての資金を1つの口座で、それも決済用普通預金口座でお願いします。利子が発生しな

い口座です。

この口座に補助金と自己資金を入金していただき、そこからすべての支払いを一元的にしていただき、残った資金があればクラブの通常の口座に戻していただければ、すっきりとした財務報告が可能です。

地区補助金の原資は3年前に皆さんが出資したお金の4分の1が戻ってきたものです。地域のニーズを的確に捉え、有意義なプロジェクトを実施して広報をすることは、新規会員の獲得や会員の退会防止にきわめて有効であると考えられます。

ぜひ多くのクラブの申請をお待ちしています。





4RC 金澤 翔子の揮毫「夢」寄贈

地区大会実行委員長

黒田 耕 (境港ロータリークラブ)

庄司ガバナー主催による、国際ロータリー第2690地区 2016-17年度 地区大会は、10月30日(日) 境港市の航空自衛隊美保基地で約2,000人のロータリアン参加のもと、盛大に行われました。

テーマは2つ。まずは地区内外より最大規模のロータリアンを招き、「地域のため 世界のため」という地区スローガンに相応しい本会議の開催。そして、ロータリー財団100周年を祝し「世界に良いことをしよう!」という心意気で望みました。

その結果、過去最大級の参加登録をいただき、思いもよらぬアクションが巻き起こりました。

ステップ1. ダウン症の天才書家・金澤翔子氏による席上揮毫を特設大スクリーンに上映し、母・金澤泰子氏による講演を企画しましたところ、当日の作品はロータリー財団100周年へ寄贈したいとの申し出がありました。

ステップ2. 挿毫2作品は、大懇親会会場でのオーケションにより、広く多くの皆様で落札いただきましたと発表しました。

ステップ3. 「夢」・・・ 第2グループガバナー補佐
片山良孝様のご厚意により、米子の
4RCに合同購入していただきました。
ご理解ご協力いただきました米子の
4RC会長はじめ会員の皆様に、厚く
御礼申し上げます。

ステップ4. 「翔」… 医療法人・養和会の広江智様(米子RC)により高額落札いただき施設内で展示される予定です。

ステップ5. 1月18日、ようやく「夢」の額装が出来あがり米子各クラブの例会場である全日空ホテルへ展示する除幕式を行いました。

庄司ガバナーは「第2690地区大会で意義あることができました。この書を見るたびにロータリー財団100周年記念ポリオ撲滅への意識を高めてほしい」と感謝の言葉を述べました。



地区だより

2017年1月

新会員のご紹介



ロータリー財団への寄付

ポール・ハリス・フェロー



ポール・ハリス・フェロー



クラブ年次寄付

境港RC	2683.38ドル (ミリオンドラーミール、チャリティーオークション他)
倉敷瀬戸内RC	975ドル(年次シェア)
笠岡RC	204.83ドル(ミリオンドラーミール)
笠岡東RC	186.21ドル(ミリオンドラーミール)
笠岡東RC	172.41ドル(ゴルフ同好会)
平田RC	215ドル(年次寄付)

クラブ使途指定寄付(ポリオ・プラス)

鳥取中央RC	1034.48ドル
松江しんじ湖RC	740ドル

年次寄付をご寄付をいただいた法人

米子RC 医療法人養和会	800,000円
米子南RC 米子全日空ホテル	100,000円

年次寄付をご寄付をいただいた方々

境 港 RC 福嶋 法爾、北國 恵久、堀田 收、門永 武志、柏木 晴夫、川田 一郎、小林 哲、増谷 立夫、松本 正、松本 雄次、三輪 昌輝、中田 耕治、岡空 晴夫、酒井 英、酒井 博淳、庄司 尚史、田中 幸雄、渡辺 将利、渡辺 昇
 米 子 東 RC 遠藤 智美、澤 耕司、赤山 俊寛、福本 一宇、井上 弘達、小谷 維夫、松浪 昭二、松浦 啓介、永見 吉平、永島 清孝、中田 智尚、野坂 美仁、塩谷 真司、杉本 真吾
 総 社 RC 蘆田 正憲
 倉 敷 RC 相田 俊夫、秋宗 幸博、秋岡 秀典、秋田 修一、秋山 進彦、新井 達潤、浅田 英久、浅野 泰司、藤木 敏嗣、藤原 威信、布川 清、原 浩之、原 武治、原 由憲、原田 一行、長谷川 修、橋本 讓、平木 章夫、平松 晃弘、堀 裕文、星島 和一郎、伊木 勝道、井上 正義、井上 峰一、岩井 清、梶川 義海、梶田 昌幸、鴨井 尚志、鴨井 恒夫、河本 茂樹、鈴持 一、木村 世紀、木下 広志、木谷 臣往、小林 清彦、國安 重夫、櫛田 修平、正吉 豊久、松本 勝治郎、松崎 一朗、三牧 博史、三浦 雅夫、三宅 正記、森 正博、森田 昭一郎、室山 泰一、虫明 優、長原 敏明、長山 滋生、中村 公彦、中藤 歳浩、中山 雅司、植村 徹、西岡 眞心、小河 原敏嗣、小笠原 敬三、小野 謙一、小野寺 正憲、大賀 弘章、大濱 宏一、大原 あかね、大橋 宗志、大橋 紀寛、大久保 寛作、大野 彰夫、岡 裕二郎、岡田 卓也、岡本 研作、料治 敏一、坂本 万明、坂崎 智弘、佐藤 淳、佐藤 克明、佐藤 理、須賀 治、高島 克忠、高戸 裕、滝村 正人、土倉 修治、藤南 一朗、椿原 彰夫、釣井 時和、内田 耕太郎、植木 巍、脇本 修平、山本 陽一、吉本 豪之
 岡 山 南 RC 小松原 勇介、太田 良香
 岡山西南 RC 秋山 裕一、藤澤 敏典、藤原 真人、福島 孝彦、伏見 正、春田 明俊、長谷川 雅三、畠野 比呂美、廣田 康孝、本徳 智英、堀 敬夫、井村 誠、井上 勲、岩田 光弘、桔梗 博充、小橋 祐治、小林 和義、小寺 弘士、古南 優子、近藤 和二、小山 敏章、黒岩 晃一、楠本 俊憲、桑原 洋、松原 龍之、松本 宣秀、松下 典裕、三村 元博、永谷 博志、岡本 匡史、小野 稔、大西 哲夫、太田 英利、尾坂 功、坂本 裕平、佐々木 翔平、佐藤 能之、椎原 裕二、末吉 周平、角南 義文、田口 一子、田中 英樹、十鳥 圭祐、内山 一三、上田 泰輔、和田 治郎、安村 勲、安永 幸賢、吉開 文彦、油谷 直幸、弘本 祥昭、曾根 英生



使途指定寄付をいただいた方々（ポリオ・プラス）

米子 RC 赤澤 亮正、青砥 隆志、浅野 裕好、深田 雄一、福間 啓介、服島 龍男、船越 清輔、長谷川 純一、早原 弘之、林原 敏夫、平田 韶士、廣江 智、稻田 政美、稻田 泰博、井上 正樹、神鳥 高世、笠岡 克巳、笠岡 範之、勝部 芳子、川崎 寛中、河島 隆則、杵村 優一郎、児嶋 敏雄、小巻 泰、倉敷 昭久、前田 修一、前川 和樹、益尾 忠蔵、松田 和義、松本 真、松本 哲哉、松岡 俊宏、松屋 親広、都田 裕之、宮地 雅之、森 紳二郎、村田 憲一郎、並河 勉、中本 高夫、中尾 圭介、中尾 行雄、灘尾 誠、長田 昭夫、永東 康文、中津尾 健、中島 太郎、籬 弘信、岡本 日出夫、坂口 清太郎、坂口 吉平、佐々木 広道、清水 俊和、白根 一、杉原 範行、須山 修次、田口 實、田原 和行、玉井 駒彦、田村 源太郎、富永 晃子、塚田 勝美、上野 一郎、浦辺 千晶、宇野 松人、渡辺 一徳、山崎 昭子、横江 篤、吉村 孝博、大原 俊朗

米子東 RC 芦立 久、足立 博俊、足立 慶、足立耕太郎、赤木 勇夫、赤山 俊寛、荒川 圭三、荒川 雄司、大道 由子、江原 保、遠藤 智美、福本 一宇、船田 正一、秦野 啓一、細田 耕治、長谷川 進、長谷川 涉、林 俊一、久富 健一、池淵 建夫、池口 由彦、今出 上、井上 弘達、井上 賢明、井上 雄介、石部 裕一、石井 敬薰、伊藤 慎哉、岩岡 三男、岩崎 浩、岩崎 稔、笠尾 幸広、片岡 敏一、川端 恵美子、木美 俊彦、木山 力哉、北沢 薫、木田 洋一、小谷 維夫、小土井 秀明、小林 慎一、古杉 淳、黒見 純治、楠 明彦、松本 奈緒子、松本 誠二、松浪 昭二、松浦 啓介、宮地 洋樹、宮本 守、宮永 誠治、森 義和、永見 吉平、長棟 信泰、永島 清孝、永島 正道、中田 智尚、中村 剛士、中山 晴文、新納 哲雄、西村 正男、西村 偉、西澤 賢史、野坂 美仁、野坂 裕一、野津 一成、小田 浩一、小椋 賢志、小椋 理佳、岡 久治、面谷 博紀、大野 耕策、尾沢 三夫、佐田山 有史、澤 耕司、杉原 弘一郎、杉本 真吾、鷺見 雄司、塩谷 貞司、杉原 秀一郎、陶山 正明、多林 美智子、田淵 亮達、高橋 季之、高田 泰司、種田 進、戸田 忍、宇田川 俊宏、植田 昭、上森 英史、梅田 整一、漆原 輝之、山上 恵吾、山根 文教、安井 峰男、吉岡 朋美、桶村 清子、松村 幸男、内田 良一、坂口 紀之

米子南 RC 足立 和美、安達 泰三、足立 珠希、浅中 茂、別所一生、吹野 正和、福井 龍介、船越 功一、土生 昭三、播磨 正勝、長谷川 義明、波多野 和雄、本田 雅一、細田 克彦、池上 由美、今國 寛、岩崎 武夫、金山 博真、片山 孝良、河崎 陸男、前田 壽美、舞立 昇治、舞立 嘉之、松田 幸紀、松本 えり、松村 順史、松浦 常明、三保 文嗣、皆廣 繁夫、港 紀一郎、見尾 保幸、森田 浩、村川 雅則、中川 直哉、中村 克己、中津尾 直己、錦織 信雄、西宇 建雄、大江 民樹、岡田 啓介、奥田 義人、音田 猛、大畑 憲、大谷 博幸、大屋 明宏、坂口 千加広、坂口 元昭、坂口 允彦、坂本 高司、佐久間 信、佐々木 博正、清水 幸憲、杉村 忠輔、鈴木 信、高野 誠司、竹 内賛一郎、田中 貴之、田中 康裕、田中 祥貴、谷川 洋二、多羅尾 整治、鶴田 和彦、牛尾 稔

総社 RC 蘆田 正憲

米山記念奨学会への寄付

米山功労者メジャードナー



米山功労者

特別寄付をいただいた方々

鳥取 RC 油野 利博、天野 浩一、安住 康雄、馬場 進、藤川 昭夫、藤繩 匡伸、福嶋 登美子、船本 源司、英 義人、平井 耕司、星見 清晴、池内 勝彦、今井 陸雄、石谷 幡男、城 健一郎、甲斐 英則、金坂 弘一、木俣 信行、木下 裕之、岸本 信一、小原 隆三、小谷 文夫、幸田 伸一、久保 真人、倉下 光明、松本 宏思、松浦 広、丸瀬 和美、中村 穎男、西田 泰二、西田 良平、西谷 佳和、野口 稔浩、小田橋 昭仁、荻原 誠康、沖本 茂雄、大村 匠由、尾崎 繁、坂本 哲、嶋田 耕一、四宮 佑一、塩 宏、杉山 長毅、住川 英明、高橋 哲夫、高須 幸敏、竹内 ひとみ、田中 忠庸、谷口 讓二、谷口 麻子、谷本 光正、豊島 良太、土江 征典、植木 壽一、若本 憲治、山岸 晃浩、山岸 正明、山崎 弘嗣、山本 陽一郎、籾内 未男、矢野 弘之、米原 正明、吉田 友和

境港 RC 足立 総一郎、藤瀬 秀親、福嶋 法爾、浜田 一哉、浜田 貴穂、北國 恵久、細田 淑人、堀田 收、市場 和志、井田 征二郎、門永 武志、門脇 武志、柏木 晴夫、川端 広、川田 一郎、木村 正明、小林 哲、小板 勇次、小徳 賢司、九重 雅彦、黒田 耕、前根 伸彦、真野 直行、増谷 立夫、松井 尚成、松本 勝志、松本 正、松本 順次、三輪 昌輝、村山 尚史、中田 耕治、岡田 端、岡空 晴夫、酒井 英、酒井 博淳、坂本 靖夫、瀬戸 良三、庄司 尚史、田口 孝志、高浪 秀紀、田中 幸雄、谷田 真基、友森 昌幸、内田 幸二、鷺澤 美紀、渡邊 将利、渡辺 昇、八木橋 柳一

米子東 RC 澤 耕司、小谷 維夫、松浪 昭二、松浦 啓介、永見 吉平、永島 清孝、杉本 真吾、上森 英史、福本 一宇、井上 弘達、中田 智尚、西澤 賢史、塩谷 貞司、山根 文教

岡山西南 RC 吉開 文彦

クラブ特別寄付

鳥取西RC(米山ランチ) 49,600円 笠岡東RC(ゴルフ同好会) 20,000円



謹んで哀悼の意を表し、
ご冥福をお祈りします。



佐々木 準三郎

江津RC

逝去日 / 2017年1月1日

享年 / 86歳

入会日 / 1965年6月30日



藤原 唯朗

岡山東RC

逝去日 / 2017年1月28日

享年 / 71歳

入会日 / 1999年7月1日

先月号の追記・訂正とお詫び

カバナー月信 vol.8(1月号) 「世界社会奉仕プロジェクトについて」 一加第一

地区世界社会奉仕委員会委員長 森田 昭一郎(倉敷ロータリークラブ)

先月のカバナー月信(vol.8)の「世界社会奉仕プロジェクト」の記事の中に一部誤解を招く内容がありましたので、下記の文章を加筆しますのでご了解ください。

— 2011年度より世界社会奉仕(WCS)は地区に移管されました。国際ロータリーの意向に従って、2690地区として新たに細則を制定して運用しています。

海外での社会奉仕プロジェクトを計画のクラブは細則を参考にしてください。—

出席報告 (2017年1月)

クラブ名	Make-up後出席率(%)	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会員数			
				7月1日	1月末	女性会員数	増減
第1グループ	智頭	83.33	76.47	2	10	9	0
	倉吉	100.00	74.84	3	59	57	2
	倉吉中央	100.00	78.00	2	24	25	2
	倉吉東	88.19	61.42	3	45	46	4
	鳥取	99.18	70.95	4	59	63	3
	鳥取中央	85.96	83.33	3	40	40	0
	鳥取北	87.03	80.54	4	50	50	5
	鳥取西	89.66	84.24	4	49	54	1
	計(8)	91.67	76.22	—	336	344	17
第2グループ	境港	90.15	76.15	3	51	48	1
	米子	76.81	58.45	3	68	70	3
	米子中央	87.88	85.60	4	35	33	2
	米子東	73.33	59.66	3	100	100	8
	米子南	82.29	58.86	3	61	63	4
	計(5)	82.09	67.75	—	315	314	18
第3グループ	松江	92.06	70.11	3	66	70	0
	松江東	91.48	82.39	3	62	61	1
	松江南	92.78	83.33	3	66	68	5
	松江しんじ湖	93.63	77.94	4	53	53	9
	隱岐西郷	87.50	68.18	4	23	21	0
	計(5)	91.49	76.39	—	270	273	15
第4グループ	平田	81.82	77.50	3	44	43	2
	出雲	75.00	67.22	4	50	51	3
	出雲中央	86.61	74.02	3	44	44	4
	出雲南	95.31	79.69	4	64	64	6
	大社	67.36	61.81	3	52	54	4
	計(5)	81.22	72.05	—	254	256	19
第5グループ	江津	80.00	76.84	3	37	35	2
	浜田	93.43	78.67	4	56	55	1
	益田	94.74	77.63	4	18	19	2
	益田西	88.89	63.89	3	26	24	2
	大田	79.76	76.19	3	31	29	4
	計(5)	84.58	71.97	—	168	162	11
第6グループ	井原	78.18	70.91	3	40	42	2
	笠岡	98.14	95.65	4	46	45	0
	笠岡東	93.29	82.93	4	40	41	1
	新見	83.70	79.35	4	23	23	2
	総社	83.61	78.33	2	31	33	7
	総社吉備路	78.13	78.13	4	31	32	1
	高梁	91.80	87.70	3	39	41	0
	玉島	88.89	87.50	3	26	26	1
	計(8)	86.97	82.56	—	276	283	14

クラブ名	Make-up後出席率(%)	ホームクラブ出席率(%)	例会数	会員数			
				7月1日	1月末	女性会員数	増減
第7グループ	児島	78.95	65.79	3	29	28	1
	児島東	90.20	86.27	3	16	17	0
	倉敷	100.00	82.04	3	87	87	1
	倉敷中央	87.18	87.18	3	13	15	7
	倉敷東	100.00	97.22	2	43	41	3
	倉敷南	88.51	68.55	3	53	58	3
	倉敷水島	90.48	82.93	2	22	24	0
	倉敷瀬戸内	87.18	82.67	2	37	39	3
	計(8)	90.31	81.58	—	300	309	18
第8グループ	真庭	83.33	79.17	3	35	33	0
	美作	84.21	84.21	4	31	30	1
	津山	75.96	62.31	4	86	85	3
	津山中央	69.74	68.42	3	26	26	2
	津山西	86.02	80.43	3	31	32	7
	計(5)	79.85	74.91	—	209	206	13
第9グループ	赤磐	88.24	66.67	3	12	12	0
	備前	72.77	63.59	4	58	56	7
	岡山	88.09	73.04	3	105	115	1
	岡山東	93.57	90.18	3	97	94	0
	岡山北西	86.24	74.65	4	54	55	3
	岡山後楽園	83.49	72.17	4	53	53	0
第10グループ	計(6)	85.40	73.38	—	379	385	11
	岡山旭川	77.22	67.09	3	27	27	3
	岡山中央	87.13	63.83	3	33	37	2
	岡山北	89.20	68.75	4	41	44	1
	岡山南	87.92	71.45	4	158	170	19
	玉野	93.57	82.86	4	35	35	0
第11グループ	計(5)	87.01	70.80	—	294	313	25
	岡山備南	93.55	79.55	3	32	33	2
	岡山城	94.67	83.78	3	25	25	1
	岡山岡南	68.09	61.29	4	24	25	2
	岡山丸の内	76.67	69.17	3	38	41	2
	岡山西	89.66	66.78	4	71	74	5
岡山西南	85.78	76.47	4	53	54	3	
	計(6)	84.73	72.84	—	243	252	15

地区
クラブ内の
状況

クラブ数	66RC
2016年7月1日 会員数	3,044名
2017年1月末日 会員数	3,097名
内 女性会員数	176名
純 増	53名
1月出席率	Make-up後 85.94% ホームクラブ 74.59%



2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム
2016-17年度 地区ガバナー
庄司 尚史



〒684-0033 境港市上道町 3147

TEL(0859)44-2690 FAX(0859)44-2650

E-mail: shoji-2690@tiara.ocn.ne.jp